

マイナンバー・ナンマイダ

熊「ご隠居、マイナンバーが混乱していますね」
八「ナンマイダ、ナンマイダ」 熊「八、1枚でいいんだ」
隠「八さんは念仏を唱えているんだ。保険証廃止を国民は支持していない」
八「じゃ、残せばいい」
隠「政府は来年秋までにはやると決めている。とりあえず元の保険証を持参せよと言っている。」
熊「違う人に交付金が下りたり、診察券が他人のものだったり、各地でトラブルが起きている」
隠「読売新聞が『保険証廃止見直しは今からでも遅くない』という社説を載せた。朝日、毎日、東京も同様の意見を述べている」
八「これはムリだ。ナンマイダ。お陀仏だ」
隠「共同通信社が7月16日に調査したら『延期、撤回せよ』が76.6%だった」
熊「政府はこんな不人気なものをなんで押し付けるんですか」
隠「岸田さんの『新しい資本主義』のためだ。マイナンバーは大企業のためのものだ」
八「大企業はなんでマイナンバーが必要ですか」
隠「国民一人ひとりの情報を細かくつかむためだ。それを宣伝や販売に利用する」
熊「それで岸田さん、問題が山積してもマイナンバーにこだわるんですね」
八「ナンマイダ」 熊「八、また念仏かよ」 八「あの世に送るしかない」
おあとがよろしいようで 赤城亭凡太郎

マイナンバー強行は財界の要求

マイナンバー制度開始早々、情報漏えいに対する国民の不安、不信が広がりました。国民のマイナンバーに対する関心は薄れ、マイナンバーカードの取得率も伸び悩みます。遅々として進まないカード取得に業を煮やした財界は、国民のほとんどが持つ健康保険証の廃止を政府に求めます。

経済同友会は18年8月「健康保険証とマイナンバーカードのワンカード化を早期に実施・完成すべきである」、22年4月「健康保険証とマイナンバーカードの一体化を義務化すべきである」と提言している。

21年4月、経済財政諮問会議で財界代表の民間委員が「能力に応じた給付と負担を実現できるよう所得のみならず預貯金などの資産の情報とひも付いた仕組みを早期に検討すべきだ」と述べ、庶民のささやかな貯金までも「負担能力」とする社会保障費抑制・国民負担増を政府側に迫っています。

こうした財界の要望は、岸田文雄内閣で一気に具体化し22年10月「24年秋までに現在の保険証の廃止を目指す」と表明している。(日刊赤旗による)

山菜取り

もと山男で東京生まれの私は、山菜取りはしたことがない!

5月の「みなみ風」主催のグラウンドゴルフで、FさんとOさんに誘われた。場所は水上の奥で、毎年このころに行っている。

高速の関越を行くと、同乗のKさんがホタカですよと、遠く上州武尊山が全容を見せてくれた。若いころに一人で新雪の中を登った山がくっきりと見えた。

その裏側を車は走った。ダムを何個か通り過ぎた。谷川岳と上越の山々は山頂付近に雪が残っていた。

山奥の山菜はわらびだった。Fさんは家からアク抜きした灰も持参して、いろいろ教えてくれた。

山の宿は風呂も大きく温泉だった。翌日は雨だったが、帰路なので高速が埼玉に入ると雨がやんでいた。

2~3日してFさんが調理したわらびをおいしくいただいた。

M.H.

8月もナンプレ(「数独」)

(ナンプレのルール)

- タテの9列、ヨコの9列のすべての列に1から9の数字を1つずつ入れる
 - 3×3の太線で囲まれたブロックにも、1から9の数字を1つずつ入れる
- 比較的平易なレベルから始めています。

挑戦してみてください。

7月号の回答です

7	1	4	9	6	5	2	3	8
3	9	5	2	7	8	6	1	4
6	2	8	4	1	3	7	5	9
4	7	2	3	8	9	5	6	1
5	6	3	1	2	4	9	8	7
9	8	1	6	5	7	3	4	2
2	5	9	8	3	1	4	7	6
8	4	7	5	9	6	1	2	3
1	3	6	7	4	2	8	9	5

	2				6	9	
9	1			6			3
			5	2			8
		9		8		5	7
			9	7			
	6	4		2		9	
2			1	8			
5			4			6	9
	4	6					1